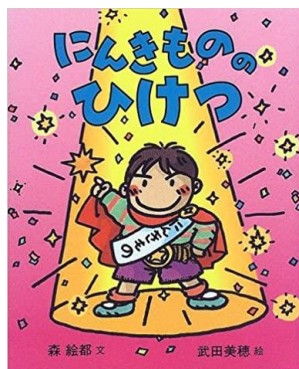


3・4年生によんでほしい本



① にんきもののひけつ

91/も

作：森絵都 出版：童心社

はなの バレンタインデー。同じクラスのこまつくんはチョコレートを27個もらいました。でも、ぼくはたった1個だけ。そこでぼくは、こまつくんの人気のひけつを探ることにしました。最後には尾行までして探り出したその秘密とは。

シリーズに、「にんきもののねがい」「にんきものをめざせ!」「にんきもののはつこい」



② 暗号クラブ

93/わ

作者：ペニー・ワーナー 出版：KADOKAWA

ガイコツじいさんの屋敷が火事になりました。屋敷の窓わくには、4つの記号がのこされていて、じいさんは意識不明の重体です。そしてあやしげな二人組が現れました。暗号クラブの4人は、ひそかに活動を開始します。暗号は何を意味しているのでしょうか。

シリーズ第1巻。



③ あらしのよるに

E/あ

作：きむらゆういち 絵：あべ弘士 出版：講談社

嵐の夜、ヤギのメイが逃げ込んだ小屋で、同じく逃げ込んだオオカミのガブと出会います。真っ暗の中、二匹はお互いの姿を見ることもなく、夜通し語り合い、意気投合します。「あらしのよるに」を合言葉に、翌日会うことを約束します。

オオカミの語尾が「～でやす」、「～でやんすね」とやんわり優しいのです。



④ムジナ探偵局

91/と

作：富安陽子 出版：童心社

へんてこ横丁の古書店ムジナ堂には、ムジナ探偵局があります。この探偵局への依頼は、どれもへんてこな事件ばかりです。夢で見た白い木箱、小さなアブが運ぶ暗号の謎…。ムジナ探偵と、好奇心旺盛な少年源太の迷コンビがふしぎな事件の謎を解いていきます。ムジナ探偵局シリーズ第1弾

ムジナってどういう意味か知っていますか。



⑤だれがアケル!?呪いのトビラ

91/だ

編：日本児童文芸家協会 出版：PHP研究所

タスケテクレ！ココカラダシテクレ！かがみに閉じ込められたのは、消えてほしかったお兄ちゃん「ミラーハウスのお兄ちゃん」。黒い傘を捨ててしまったわたしを、黒い服を着たおばあさんが追いかけてくる「濡ればあさん」など、怖いお話全9話を収録しています。

あなたはこの本の怖さにたえられるでしょうか。



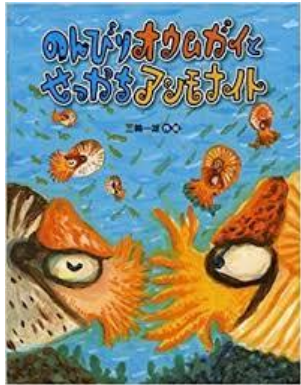
⑥ルドルフとイッパイアッテナ

91/さ

作：斉藤洋 出版：講談社

ルドルフは、生まれ育った街からあることがきっかけで、東京行のトラックの荷台に乗ってしまいます。帰る方法もわからず、東京で野良ネコになったルドルフは、いきなり現地でボス猫と出会います。知らない事だらけのルドルフに、ボス猫のイッパイアッテナは、いろいろなことを教えてあげます。

こわもてのイッパイアッテナの優しさと、ルドルフの成長が描かれたシリーズ第一巻です。



⑦のんびりオウムガイとせっかちアンモナイト E/の

作：三輪一雄 出版：偕成社

オウムガイはアンモナイトの仲間だとしていますが、アンモナイトは絶滅してしまいましたが、オウムガイは今も生きています。なぜオウムガイだけ生き残ったのでしょうか。

人が生まれるずっと前の生き物の進化のお話を読んでみてください。

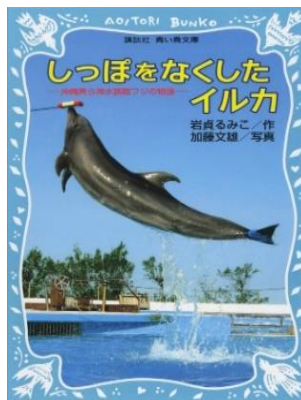


⑧星モグラ サンジの伝説 91/お

作：岡田淳 出版：理論社

とつぜん、人間の言葉を話すモグラが現れ、モグラの英ゆうサンジの話を書いてほしいとお願いにきました。サンジは誰よりも早く地中をほり、何でも食べてしまい、空を飛んだり、水にももぐれるといえます。

自由で思いもつかないようなモグラのぼうけん物語です。



⑨しっぽをなくしたイルカ 91/い

著：岩貞るみこ 出版：講談社青い鳥文庫

沖縄にあるちゅら海水族館のイルカのフジは病気で尾びれをなくしてしまいました。もう一度泳いでほしい！という思いから世界ではじめて人工の尾びれをつくるようせんが始まります。

みんなの願いはフジに届いたのでしょうか。本当にあったお話です。



⑩ フングリコングリ

91/お

作：岡田淳 出版社：偕成社

図工の先生が放課後の図工室にやってくる不思議なお客さんに話をします。お客さんはヤモリ、 TENTウムシ、金魚など。題名のフングリコングリは指遊び。授業中、こっそりとやっていたら、どんどん上へと体がういた。先生もクラスメイトもまねしたら上へとういていきました。

学校でおこった不思議なお話で6話入ってます。



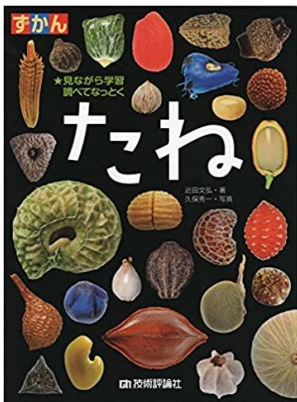
⑪ マオのうれしい日

91/あ

作：あんずゆき 出版：佼成出版社

4ひきのとっても元気なあかちゃんチワワ。ところが、そのうちの1ひき、マオには、左前足の半分と右前足がなかったのです。生きていけるかしんぱい…だったのに！マオはやんちゃで元気いっぱい！

マオのために、かいぬしのケイコさんがプレゼントしたものは？



⑫ ずかん たね

47/す

著：近田文弘 出版：技術評論社

朝から「たね」をたべてきた人、たくさんいるはず！ゴマや、とうふをつくる豆は、「たね」です。コーヒーを豆からひいているおうちもあるでしょう？コーヒー豆も「たね」。たねと実は、どう区別するのかな？

たねと実の、ふしぎでうつくしい世界が、いっぱいです。



⑬ 138000000000ねんきみのたび E/ひ

作：坂井治 出版：光文社

たったひとつの“げんし”だったきみは、138億年の長い時間をかけてにんげんになった。そして、あぶないときを何度も誰かに助けてもらいながら生まれてきた。今、きみが興味を持っていることは、きみがたどってきた138億年のたびに関係があるかもしれない。ずっとずっとつながって、今に生きている、いのちを大切にしようと感じる絵本です。



⑭ てんしき E/て

作：川端誠 出版：KADOKAWA

ある日、「てんしきはあるか？」と医者にたずねられた和尚。一体何のことやら、さっぱり分からない。思わず知っているフリをしてしまった和尚に、いたずら好きな小坊主がとった行動とは？子供も大人も大笑い！

知ったかぶりから生まれる悲劇の喜劇が描かれた落語絵本。



⑮ こんどこそは名探偵 91/す

作：杉山亮 出版：偕成社

アルバイトの探偵ながら、21冊目ともなると、町でもかなり有名になり、なにかと頼まれごとが多くなったミルキー。今回は3つの事件が起こります。「バスカビル家のネコ」では、あのあやしい数学者バスカビルさんが登場。

注意深く文章を読んで、絵を見れば、ミルキーより先に犯人を見つけられるかもしれませんよ。



⑩ふしぎ駄菓子屋 銭天堂

91/ひ

作：廣嶋玲子 出版：偕成社

路地の壁にはりつくような形で駄菓子屋があった。まるで商店街から身をかくしているようだ。あんなところに、駄菓子屋さんなんてあったっけ？あんな店、見たことない…。そのふしぎな駄菓子屋で売っているふしぎな駄菓子が持つパワーとは？

お客さんの運命をふしぎな駄菓子をつかう女主人がかき乱す。



⑪ねずみくんのきもち

E/ね

作：なかえよしを 絵：上野紀子 出版：ポプラ社

小さくて、おくびょうで、しっばいばかりのねずみくん。公園で仲良しのねみちゃんを待っているとねこくんがやってきて、いじわるをされ落ち込んでしまった。そんなねずみくんにふくろうさんがおしえてくれた、いちばん大切なこと。それは…。

今、気がついてほしい大切なこと。「おもいやり」や「想像力」の大切さを教えてくれる、ねずみくんからこどもたちへのメッセージ絵本。



⑫むねがちくちく

E/む

作：長谷川集平 出版：童心社

私はリリちゃんと日曜日に遊ぶ約束をしました。40分待ってもリリちゃんはきません。どうしたのかなあ。家に帰って、リリちゃんの携帯電話に電話をしました。「リリちゃん、今どこ？」「すいぞくかんのまえだよ」「ええ！どうぶつえんじゃないの？」「なにいつてるのよ」リリちゃんは電話をきってしまいました。わたしのせい？なみだがでて、とまりません。

ボタンのかけちがいで離れたり、誤解が解けてくっついたりしながら、ともだちとの大切な友情を描いた絵本。



⑱じいちゃんの鉄工所

91/た

作：田丸雅智 出版：静山社

じいちゃんの発明品は不思議でおどろくものばかり。ぼくはおばあちゃんに内緒でじいちゃんの作業場をのぞきにいく。今日はどんなものを作っているのかな？じいちゃんの発明品が自由でとにかくおもしろい！じいちゃんの助手のアームくんのお話「アームくん」をはじめとする10作の物語からなる短編集です。



⑳とうふやのかんこちゃん

91/よ

作：吉田道子 出版：福音館書店

かんこの家はとうふ屋をしています。おとうさんは何年も修行をして、今年の春に初めてとんがり山にお店をもちました。けれど、なかなか自分のとうふに自信がもてません。そんなある日の秋のこと、とうふ屋にふしぎなおきゃくさまがやってきます。かんことふしぎなおきゃくさまの交流がとてもかわいく、とうふを食べたくなる一冊です。



㉑マネキンさんがきた

91/む

作：村中李衣 出版：BL出版

川でマネキンの頭をひろったサトシとトオルは、先生をおどろかそうと学校へ持っていきました。教室でも大さわぎになったその後で、このマネキンをどうしたらいいか！？みんなでしんげんに考えます。マネキンはどうなった…？

岡山の小学校で起こった本当のできごとをもとにしています。



② ネバーギブアップ!

91/く

作：くすのきしげのり 出版：小学館

うですもうが苦手なジュンは、うですもう大会に向けて、担任の山下先生と練習にはげみます。先生から教えてもらった「続ける力」を信じて・・・。

ジュンのきれいなことにも立ち向かう勇気、そして最後まであきらめない姿は、私たちに力をくれます。



③ おばあさんのひこうき

91/さ

作：佐藤さとる 出版：小峰書店

いなかの小さな家に、げんきなおばあさんが、ひとりぼっちでくらしていました。あみもの名人のおばあさんは、ある日、手にとまった美しいちょうの、はねのもようをあみはじめました。ところが、そろそろできあがりと思ったとき、そのあみかけは・・・。

みんなにも、今、あいたくてたまらない人がいるかしら？